



エッセンシャルワーカーとして 業界の更なる社会的地位の向上へ！



東京ビルメンテナンス政治連盟

理事長 **梶山龍誠**

令和5年7月の第19回評議員会終了後の臨時理事会において、皆様のご推挙をいただき、引き続き理事長に就任いたしました。

新型コロナウイルス感染症も令和5年5月に感染症法上の分類が5類へと引き下げられ、コロナ禍により混乱に陥っていた社会も一定の落ち着きを取り戻したように思います。一方で、コロナ禍による人々の安全・衛生への意識の高まりをうけて、我々ビルメンテナンス業は社会の存続に不可欠なエッセンシャル

な存在であることに改めて認識を深めています。今後もこうした社会の発展に貢献できるよう、引き続き業界の更なる社会的地位の向上に向けて努力してまいります。

ワーカーとして広く認知され

ました。当政治連盟は、こうしたビルメンテナンス業の社会的重要性を広く周知していくとともに、業界の更なる発展を目指し、(公社)東京ビルメンテナンス協会や全国ビルメンテナンス政治連盟と連携して、都議会各会派や各政党都連などに対して要望活動

を続けております。これまで、公共工事の品質法の改正、官公庁入札における総合評価方式・複数年契約案件の増加、コロナ禍における病院清掃従事者への慰労金

の支給など、引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5・6年度役員等	
理事長	梶山 龍誠
副理事長	榎本 寛
副理事長	野口 博行
幹事長	横田 英雄
会計責任者	坂野 正和
会計責任者 職務代行	松井 奈美
理事	古渡 徹
理事	鈴木 雅之
理事	仙波 修
理事	高橋 利之
監事	大村 清保
相談役	一戸 隆男
相談役	佐々木浩二

事務局長	高橋 誠
事務局次長	内山 典彦

(敬称略)

東京ビルメンテナンス政治連盟

発行責任者 梶山 龍誠
〒116-0013
東京都荒川区西日暮里 5-12-5
ビルメンテナンス会館
TEL 03-3805-2950
FAX 03-3805-7550

第19回 評議員会

新理事・監事を承認

東京ビル政連は7月25日、ビルメンテナンス会館3階の会場で第19回評議員会を開催、「令和5・6年度理事・監事選任の件」について審議した。

議長選出までの間、進行を務めた高橋誠事務局長が評議員会の成立を宣言した後、議長には株式会社サイオの井ヶ田伸宏常務取締役が、議事録署名人には同議長のほかに株式会社オーチュウの平野謙二常務取締役

役が選出された。議長選出までの間、進行を務めた高橋誠事務局長が評議員会の成立を宣言した後、議長には株式会社サイオの井ヶ田伸宏常務取締役が、議事録署名人には同議長のほかに株式会社オーチュウの平野謙二常務取締役

監事推薦委員である技建開発株式会社の中川朋之代表取締役が担当。規約第13条並びに規約の施行に関する細則第4条及び第5条に基づき、安定した政治連盟の活動を継続させるため、現役員の継続を基本として提案を行い、採決の結果、以下の新理事・監事が承認された。

大村清保(いずみ産業株式会社) このほか「その他」として、高橋事務局長が「令和5・6年度評議員名簿」「令和6年度東京都予算に対する要望」「東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会名簿」「機関紙「東京ビル政連」の4件について説明を行った。

継続性重視の新執行体制が発足

東京ビル政連は7月25日、第19回評議員会終了後すぐに、ビルメンテナンス会館1階会議室において新役員による臨時理事会を開催し、

「理事長の選任」「役員理事及び事務局長等の選任」「相談役の委嘱」について審議した。

まず、理事互選により、梶山龍誠理事を新理事長に選任。

継続して選任された梶山新理事長は、「皆様のご協力

を重視したいとの考えを述べて、副理事長、幹事長、会計責任者、会計責任者職務代行者を指名。前期と同様の布陣が承認されて、新執行体制が発足した。

また、相談役委嘱の承認、事務局長・事務局次長の任命が行われた。

臨時理事会終了後ただちに、3階の評議員会の会場で待機していた評議員に対して、梶山新理事長が就任の挨拶を行い、新役員などを紹介した。



提案説明をする中川評議員



議長を務めた井ヶ田評議員



挙手にて賛意を示す評議員



高橋事務局長

就任のあいさつを述べる梶山理事長



臨時理事会の様子



臨時理事会の議長を務めた榎本理事